

2016年度西地区部会研究会第1回運営委員会（メール会議）議事要録

西地区部会研究会に関しては、前年度に研究会運営委員会を開催し、研究会の開催日時やメインテーマ等、実施要領を検討することになっているが、委員長校（部会長校・福岡大学）と当番校（大阪産業大学）より、2016年度西地区部会研究会の第1回運営委員会は、メール会議の形式で行うことが提案された。2015年度第2回西地区部会役員会（9月10日開催）においてこの提案が了承されたことを受け、下記のとおり2015年10月21日（水）から10月26日（月）にかけてメール会議を開催し、全ての部会研究会運営委員校より審議事項6項目について異議なく了承であることの確認を得た。

記

部会研究会運営委員校：

委員長校	部会長校	福岡大学
委員校	阪神地区協議会理事校	甲南女子大学
	阪神地区研究会幹事校	梅花女子大学
	2015年度研究会当番校	椋山女学園大学
	2016年度研究会当番校	大阪産業大学

審議事項：

1. 開催日時および会場について（案）

日時：2016年 9月9日（金）10：30～（受付開始 10：00～）

会場：大阪産業大学 16号館 6階 16606大教室

※ 控室、当番校スタッフ待機所は6階演習室を予定
(16601、16602、16610、16611、16612)

2. メインテーマについて（案）

テーマ「学修支援を担う大学図書館職員の可能性を探る」

◎ 趣旨

現在、大学図書館ではアクティブ・ラーニング推進のための環境整備やその支援の取り組み方法を巡っての議論が盛んである。今回は、支援を担う図書館職員に焦点を当て、図書館業務の多様化、高度化に対応しうる人員構成・人員配置、専門性を備えた職員の育成、教員との連携強化等、学修支援の効果を上げるための取り組みを通して、人財という視点から可能性を探る。

3. 研究会の構成・時間配分について（案）

研究会の構成・時間配分（研究発表の応募件数を待って詳細を決定する）

開会・挨拶 10：30～

基調講演（1題） 10：50～

昼食・見学 12：00～

研究発表 13：15～ （参考：2015年度は4件）

閉会 16：00～16：30

4. 講演者の人選・演題等について（案）

(1) 講演者 井上 真琴氏（同志社大学 学習支援・教育開発センター事務長）

演 題 「 未定 」

※ 講師への講演依頼は当番校より行なう。

(2) 講師謝礼について

研究会費から支出する。所得税は当番校で納税する。

(3) 会報への掲載

講演依頼時には、予め依頼し了解を得る。著者原稿を提出してもらう。

5. 研究発表者の人選について（案）

例年、各地区理事校に各地区より1名の発表者を推薦してもらう。

(1) 各地区協議会への依頼について

1) 人選の対象：

ア. 5地区協議会理事校に推薦をお願いする。

イ. 1件を複数の者（学内者、他大学関係者等との共同）で担当することは差し支えない。他地区、協会以外の者との共同も差し支えない。

2) 推薦依頼

部会長校から各地区協議会理事校に対して、正式に研究発表者の推薦依頼を行い、各地区協議会理事校は各加盟館長に、研究発表者の推薦をお願いする。

3) 人選締切日：2015年12月22日（火）

4) 研究発表件数

研究発表者の推薦を集約し、研究会当番校と相談の上、部会長校より研究会開催概要（案）を第3回西地区部会役員会で提案し研究発表件数を決定する。

(2) 会報原稿執筆について

1) 研究発表の内容は、私立大学図書館協会会報に掲載する。

2) 原稿料・資料代として一件あたり1万円を部会活動費から支出する。所得税は、部会長校で納税する。

6. 参加費（案）

2,000円を目安に今年度の執行状況ならびに参加費から支出される費目等について確認後、決定する。ただし、研究発表者、会長校（図書館長・事務局2名）からは参加費を徴収しない。

以上